

◎あとがき

日本には季節を思い浮かべることのできる言葉が溢れています。その言葉を聞いただけで、季節を感じることができる言葉です。“秋”という言葉だけで深く澄んだ青空、すすきの簪、黄金の稲穂、運動会、夕焼けなどが連想されます。二十四節気につけられた個々の名前はそれだけで季節の特徴を言い当てて妙です。

この二十四節気では8月8日はすでに立秋、初めて秋の気配が現われるころです。そして、8月23日は処暑。これは暑さが峠を越えて後退し始めるころの意味です。しかし、ここ数年日本では、8月に暑さが後退することはありません。8月末は、昔は残暑でしたが、今は酷暑で、夏真っ盛りです。今年もすでに21日連続の熱帯夜が続いており(8月31日現在)、8月に熱帯夜でないのはわずか3日だけです。これでは、9月8日の白露(大気が冷えてきて、露ができ始めるころ)は来るのでしょうか。

10月号をお届けします。今月号も読んで身につく知識がわかりやすく記載されている論文ばかりです。“病気のはなし”は「大腸癌」で、遺伝子異常と治療・予後との最新の知見、特に分子標的薬治療の有効性の有無はras遺伝子が深く関与していることなどが詳細に記載されており、今後の臨床検査のあり方についても重要な示唆を与えてくれている論文です。また、“臨床医からの質問に答える”の「急性冠症候群で最も効率的・経済的なバイオマーカーはどれですか？」では、各種の心筋バイオマーカーの効率的・経済的な価値について文献考察も含めて詳細に記載されています。バイオマーカーの有用性が特に顕著な急性冠症候群については、検査技師への質問も多いと思います。この論文を読んでいただき、適切なアドバイスを医師や患者にしていれば臨床検査の有用性を社会に啓発できると思います。

秋は読書です。中秋の名月。夜長。月見団子を飾って、月明かりの下で本号を読んでいただければ、それだけで実りの多い技師人生を送ることができるのではないのでしょうか。灯火親しむべし。

(高木 康)

◎11月号予告 第40巻12号(2012年11月号)

病気のはなし

慢性閉塞性肺疾患 ————— ノ瀬正和
技術講座

免疫血清：ゲルカラム凝集法による輸血検査

————— 小黒博之

輸血：輸血検査におけるリファレンス抗Dコン

ロール(0.1 U/ml)キット試薬を用いた精度管理

————— 上村知恵

生理：シリーズ 骨と関節の超音波検査・5

スポーツ障害と超音波検査検診の有用性

————— 鈴江直人

疾患と検査値の推移

閉塞性黄疸と血清ビリルビン ————— 海老原裕磨、他

オビニオン

臨床検査の実際を理解してもらうために

—臨床検査担当者と医師との意志の疎通と

一般への啓蒙

————— 土屋達行

ワンポイントアドバイス

HbA1cの国際標準化 ————— 小野佳一

Laboratory Practice

微生物：LAMP法によるMycoplasma pneumonia

の迅速診断

————— 潮崎裕也

輸血：ヒトパルボウイルスB19の遺伝子型

————— 加藤俊明、他

生理：早期興奮症候群の心電図 その見分け方は？

————— 立田顕久

移植医療：“移植医療と検査⑬

ニューモシスチスの検査”

————— 高橋 孝、他

検査値を読むトレーニング 信州大学 R-CPC

第11回 腹痛にて転院した60代男性

————— 本田孝行、他

今月の表紙/ラボクイズ/臨床検査のビットフォール/トビックス/けんさ外国語会話/COFFEE BREAK/他

◎ラボクイズ当選者

第40巻8号(2012年8月号)

平塚香織(児湯郡都農町)/角田明美(岐阜

市)/木村有希(東京都板橋区)/榊間利政

(岐阜市)/赤羽貴行(安曇野市)/古田治

(加茂郡白川町)/雨宮三枝子(東京都板橋

区)/池田文雄(東京都板橋区)/森智子(宮

崎市)/川北富久美(岐阜市)/福家隆雄(丸

亀市)/森田佐智子(松山市)

◎編集委員

菅野 治重

(編集主幹)

伊瀬 恵子

曾根 伸治

高木 康

種村 正

手島 伸一

矢富 裕

(五十音順)

検査と技術

2012年10月1日発行(毎月1日発行)

定価1,575円(本体1,500円+税5%)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

☎113-8719

東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5713

ファクシミリ (03)3815-7802/(03)3815-7982

E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kensa/

販売部直通

振替口座

印刷 ㈱アイワード

広告取扱 ㈱東 広 社

(03)3817-5659

00170-9-96693

(011)241-9341

(03)3409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan.

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は㈱医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】(㈱出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(㈱出版者著作権管理機構

(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

医学書院ホームページ(インターネット)はhttp://www.igaku-shoin.co.jpです。

(担当 山本・井上・能藤)